

平成26年度

湯沢砂防だより

No.22

平成26年8月28日

国土交通省 湯沢砂防事務所



防災・減災
新潟プロジェクト
2014

大学生が中山間地域に果たす砂防の役割を学ぶ

キャンプ砂防in山古志2014

を実施しました

全国の大学・大学院で砂防を学んでいる学生6名が、8月18日から22日までの5日間、長岡市山古志地区をはじめとした管内の市町村において、地域の生活や砂防施設の長寿命化を視点とした現場学習を行い、中山間地域に果たす砂防の役割を学びました。

「キャンプ砂防」とは・・・

国連難民高等弁務官を務められた緒方貞子さんが始められた「キャンプ・サダコ」（世界各国の若者が難民援助の現場を実際に体験する研修プログラム）にちなんで、国土交通省では砂防について現場で実体験する研修を「キャンプ砂防」として命名し、全国の砂防事務所で実施しています。

■山古志の地域と生活を学ぶ

■地域と生活①：新潟県中越地震の被災から復興までと、地震の怖さや防災について学びました。

長岡震災アーカイブセンター
「きおくみらい」



やまこし復興交流館
「おらたる」



■地域と生活②:長岡市役所職員を講師に迎え、中越地震の被災から復興までの歩みを学びました。

「地域学習」



〔座学〕被災から復興まで



木籠地区見学



アルパカ牧場

■地域と生活③:昔から変わらず続く山古志の生活を体験しました。

「養鯉体験」



錦鯉稚魚の選別



■砂防事業を学ぶ

■砂防学習①:中越地震と今も残る河道閉塞、地域の生活を守る砂防事業の役割について学びました

「西願寺川砂防堰堤」



地域の生活を守る砂防堰堤



堰堤上流に今も残る河道閉塞

■砂防学習②: 課題となっている「砂防設備の機能確保対策」を考えるため、砂防設備を調査しました。

「東川砂防堰堤」



概要説明



砂防堰堤の状態を上から下まで調べます。



「小赤沢砂防堰堤群」



砂防堰堤の状態を調べ、話し合い、結果を書きとめます。

※小赤沢砂防堰堤群は、長野県栄村に湯沢砂防事務所が整備した施設です。

■砂防学習③: 現在施工中の砂防工事現場を見学し、施工の手順や苦勞などを学びました。

南平アシ沢で施工中の 砂防堰堤工事



上塩谷地区で施工中の 地すべり対策工事



発注者の監督職員、受注者の技術者から直接、施工の手順や気を付けるべきことを聞き、工事完成までの間には、越えなければならない苦勞が幾つもあることを学びました。

砂防学習③ではFMながおかの取材を受けました。

放送は、9月9日(火)、16日(火)のそれぞれ17:00から2回に分けて放送予定です。

■課題発表

■キャンプ砂防で学んだ成果として、「砂防設備の機能確保対策」について取りまとめ発表しました。



現在の砂防堰堤下流20mほどの所に新たな堰堤を新設するという対策が考えられます。
また、右岸側の土壌が柔らかいので、土質の改良を行い、無用な力を排除することが望ましいのではないのでしょうか。

砂防堰堤の沈下を防ぐために地盤改良を行うことが考えられます。
ただし、堰堤の機能を維持しつつ行う必要があります。



■新たな繋がりもできました・・・



キャンプ長を囲んで
“全員無事に「キャンプ砂防」を修了しました”



お世話になった民宿「たなか」の女将さんを囲んで
“山古志の暮らしを身近に感じることができました”

キャンプ砂防の運営にご理解とご協力いただいた長岡市山古志支所様、（公社）中越防災安全推進機構様、並びに養鯉体験、砂防工事現場での講師の皆様、民宿「たなか」様に感謝申し上げます。大変ありがとうございました。